

「ポケット」だよい

2025年
秋号

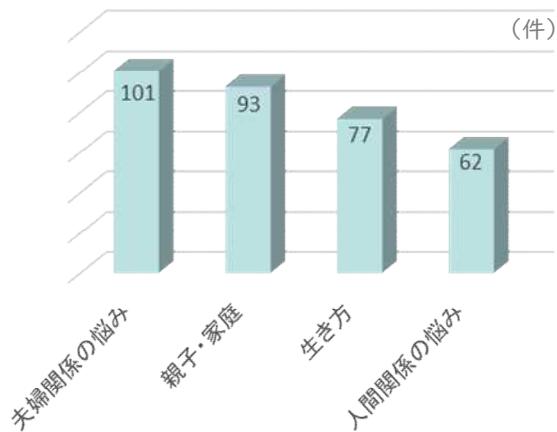
パープルリボンには、女性に対するあらゆる暴力をなくしていくとのメッセージが込められています。

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」週間です

暴力は、その対象の性別や加害者、被害者の間柄を問わず、決して許されるものではなく、配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント等 女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

この運動を一つの機会ととらえ、京田辺市は、京都府田辺警察署との共同主催で、関係団体との連携、協力のもと、女性に対する暴力の問題に関する取組を進めます。

令和6年度 「女性の相談室」相談状況



令和6年度「女性の相談室」の相談件数は388件でした。主な相談の内容は「夫婦関係の悩み」に関する相談が最も多く、「親子・家庭」、「生き方」、「人間関係の悩み」と続きます。半数以上が、夫婦、親子、職場や近隣など、身近な人間関係についての相談でした。

「夫婦関係の悩み」の内訳では、「別居・離婚」が66件と、全ての相談の中で最も多く、次に「性格、生活上の不和・不満」となっています。夫婦関係の悩みの背景には、モラルハラスメントを含む暴力、DVが深く関わっていることが多く、DVについて理解を深めることが求められます。安心して健やかな暮らしができるよう、DVについて正しい知識を身につけ、私たちが被害に気づいた時に、何ができるのか、いっしょに学びませんか。

「女性に対する暴力をなくす運動」週間事業

啓発パネル展 11月12日(水)～25日(火) (市役所ロビー、女性交流支援ルーム)

街頭啓発 11月14日(金) 18時～18時30分 (近鉄新田辺駅周辺)

啓発講演会 テーマ：「DVはなぜ起こるの？自分事として考える」

11月19日(水) 14時～15時30分 (社会福祉センター)

講師：友杉 明日香 氏 (ウィメンズカウンセリング京都 フェミニストカウンセラー)

個性キラリ☆自分流

第58回

さまざまな分野における男女共同参画を推進するため、性別にとらわれず個性を発揮し、活躍している人を紹介します。

「ヨガを通して心と体を整える」

「Beauty Japan大会」とは、外見の美しさだけではなく、女性のキヤリアを含んだ、内側から溢れ出す総合的な美しさを重視した大会です。「」の大会では、社会貢献に努める女性を発掘し、その女性たちの活躍の場を応援しています。

コンテスト」といふと美しさを競うイメージですが、Beauty Japanの大会は自分の活動を2分間のスピーチで観客に伝えることがメインとなっています。

「大会に出場するようになったきっかけは、私は介護福祉士として通所リハビリステーションで働きながら、ヨガインストラクターとして、多くの方に介護予防のためのヨガを伝えてきました。

現在は、視覚障がいの方にもヨガを教えています。運動の機会が少ない視覚障がいの方に対して、最初は手探り状態での指導でしたが、徐々に誰かに支えてもらわざともヨガのポーズができるようになり、続けるうちに皆さんの笑顔が見られるようになりました。視覚障がいの方もヨガが出来て楽しめると、うつと自身のインストラクターに活動を投稿していました。



▲Beauty Japan NANIWA ファイナリスト
介護福祉士・ヨガインストラクター

佐藤 真理（さとう・まり）さん

「大会に出場して良かつたこと、大変だったことは、観客から見て「どうな印象を持たれるのか」と自分を客観視して内観できることは良かったと思います。

一方で、普段のヨガの指導とは異なり、舞台上で相手の心に届くように話すのが、なかなかです。感情を込め、色々な人が好意的に受け取る言葉選びや、話す間、声のトーン、スピーチ」についても考える必要がありました。

「一日頃心がけていることは、自分の「心の声を聞く」ことです。誰しも頭であれこれ考えて心が疲弊する時はあります。ですが、その際は一旦立ち止まり、何が大切かを考えるようにしています。疲れた時には、綺麗な景色を見て外の空気を吸い、大きく伸びびをして深呼吸すると、肩の力が抜けて次に進むことができます。

詳細版はHPを「見てください!」

女性交流支援ルーム情報ボックス等利用団体の紹介

男女共同参画に係る各種市民団体の情報交換、交流促進、活動支援を行っています。現在、10団体が登録されています。新規登録団体も募集しています。詳しくは、女性交流支援ルームまでお問い合わせください。

＜まちの助産師さんin京田辺＞



相談会の様子です。

三山木駅近くにある南部まちづくりセンター「ミライロ」を中心に、月一回育児相談会を開催しています。

助産師だけでなく、理学療法士さんや産後ドゥーラさんなどもお招きして皆さんのお悩みに対応しています。

お気軽にお越しくださいね。

詳細はQRコードよりInstagramをご覧ください⇒



@MACHI.MW.KYOTANABE

「女性の相談室」より

ひとりで悩んでいませんか？女性の相談室では、女性の抱える悩みの解決に向けて、専門相談（フェミニスト・カウンセリング）や法律相談を下記のとおり行い、女性のカウンセラーや弁護士などが丁寧にお話を伺います。

京田辺市
女性交流支援ルーム
「女性の相談室」
専用ダイヤル
(0774)65-3727
受付時間
月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後 1時～5時

場所：女性交流支援ルーム
(アル・プラザ京田辺店2F)

ご利用にあたり、予約が必要ですので、「女性の相談室」にお電話ください。料金は無料です。

▷ 専門相談

11月 6日（木）・11月 20日（木）
12月 4日（木）・12月 18日（木）・12月 19日（金）
1月 8日（木）・1月 15日（木）

①13:30～ ②14:30～ ③15:30～

▷ 専門相談（午前分）

11月 28日（金）・1月 23日（金）
①10:30～ ②11:30～ ③12:30～

▷ 法律相談

11月 26日（水）・12月 24日（水）・1月 28日（水）
①13:30～ ②14:00～ ③14:30～ ④15:00～



本・DVDの紹介

情報ライブラリーでは、各種情報や資料を収集し、男女共同参画に関する図書、DVDの貸し出しをしています。今回は、「女性に対する暴力をなくす運動」週間にに関する図書・DVDをご紹介します。



『「助けて」と言える社会へ 性暴力と男女不平等社会』
大沢真知子著

性暴力被害者の実態を社会に伝え、性暴力が生じるメカニズムを解明するとともに、性暴力のない社会を目指すために、一人ひとりがどう取り組むべきかまとめた一冊。

『「モラル・ハラスメント」のすべて 夫の支配から逃れるための実践ガイド』
本田りえ、露木肇子、熊谷早智子著

DV（ドメスティック・バイオレンス）被害のうち、精神的暴力であるモラル・ハラスメントの基礎知識＝心理的サポート編、別居や離婚に向けた法的サポート編の2部構成で、わかりやすく解説。

『暴力を受けていい人はひとりもいない』
阿部真紀著

子どもや若い世代に対して、CAP（子どもへの暴力防止プログラム）やデートDV予防のワークショップを通じて、自分、そして相手を大切に思う気持ちの重要性、暴力からの身の守り方を伝える。



DVD

『スタンドアップ』

監督 ニキ・カーロ
出演 シャーリーズ・セロン 他

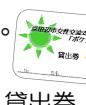


ミネソタの過酷な鉱山労働を背景に、全米初のセクシャル・ハラスメント勝訴を勝ち取った女性の実話に基づく衝撃のドラマ。セクハラ訴訟という現代的な題材を通して、全ての労働者、全ての人間の尊厳を見事に描き出した傑作。

図書はこの
ように分類
して所蔵し
ています。

- ・からだ・こころ
- ・家族・子育て
- ・生き方
- ・仕事
- ・暴力（DV・性暴力など）
- ・男女共同参画・女性学・男性学
- ・絵本・シリーズもの など

図書はお一人2週間2冊、DVDは1週間1本借りることができます。
初めての方は「貸出券」をお作りします。
借りたい図書・DVD等を交流スペースにお持ちください。



情報ライブラリー

図書等を借りることができます！

市内在住・通勤・通学の方なら、どなたでも図書等を借りることができます。
図書は、お一人2冊2週間まで
ビデオ（DVD）は、お一人1本1週間まで
※くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

交流スペース

市民のみなさんの交流の場等に
ご利用できます！

情報ボックスのご利用については、登録が必要になります。
※団体やグループでの利用について、くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

「女性の相談室」

女性が生きていく中でのさまざまな悩みをお聴きし、解決に向けて寄り添い、一緒に考えます。

一人で悩まず、安心して、ご相談ください。秘密は厳守します。

一般相談（予約不要）

月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後1時～5時

専門相談（要予約） (フェミニスト・カウンセリング)

毎月 第1・3木曜日
偶数月 第4金曜日
午後1時30分～4時30分

法律相談（要予約）

毎月 第4水曜日
(祝日の場合は第3水曜日)
午後1時30分～3時30分

料金は無料です。まずはお電話ください。

「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間
月曜日～金曜日
午前10時～午後5時

地図



アクセス

JR 京田辺駅すぐ
近鉄 新田辺駅 徒歩5分
(アル・プラザ京田辺2階)

アル・プラザ
平面図



こちらが
女性交流支援ルーム
「ポケット」です。

開室日

月曜日～金曜日

開室時間

午前10時から午後6時まで

休室日

土・日・祝日 年末年始

アル・プラザ京田辺休業日

京田辺市 市民部 人権啓発推進課

京田辺市女性交流支援ルーム「ポケット」

TEL/FAX 0774-65-3709 (直通)
(相談専用) TEL 0774-65-3727

愛称「ポケット」は、
小さいけれど、いつ
でも情報が取り出せ、
誰もが集まりやすい
場所という意味で一
般公募により名付け
られました。

